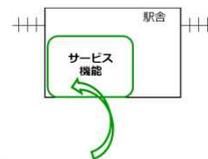


# ⑱ 中村駅

駅まち再構築  
のポイント



【I】

## ● 駅まち再構築のポイント

課題

鉄道利用者の減少により、駅空間の既存ストックが十分に活用されない状態

- ・ 老朽化が著しい駅舎も更新投資されず



解決策

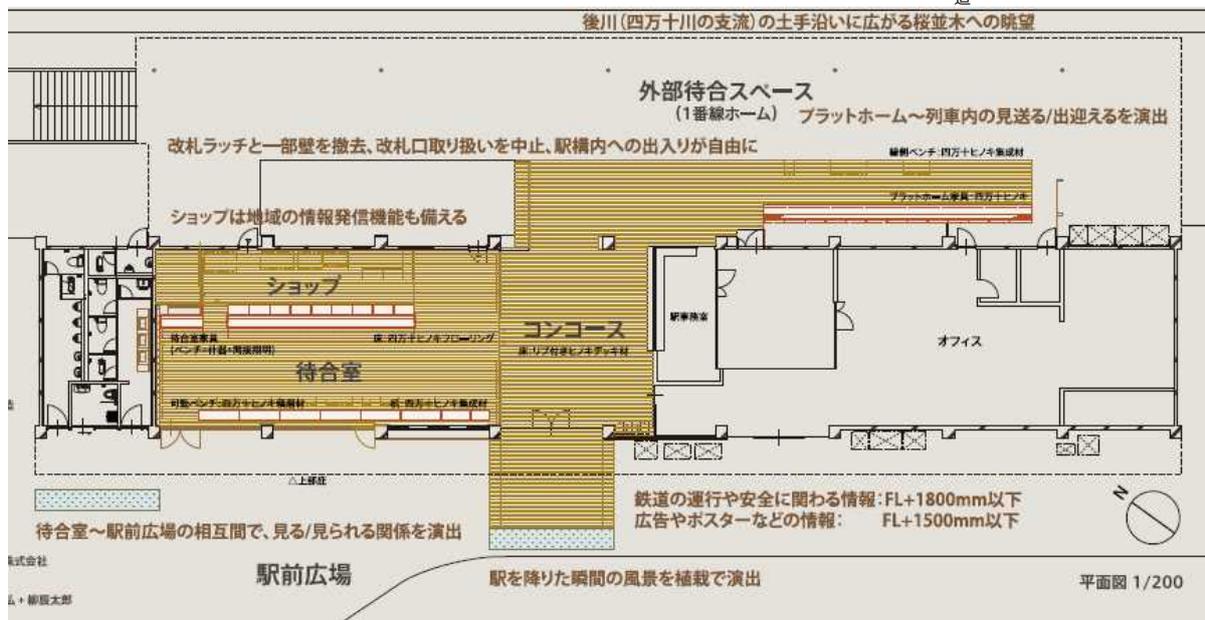
【I】 サービス機能を駅空間に集約

- ・ 地域拠点となる公益的施設（待合スペース、地域情報発信機能を持つショップ等）を整備



外観

出典：土佐くろしお鉄道



出典：木材活用コンクール（第14回）

## ● 「空間の共有」と「機能の連携イメージ」

機能	空間	駅まち空間				周辺市街地
		駅空間		駅前空間		
		改札内	改札外	駅前広場	駅広隣接地区	
交通空間	乗降機能 交通結節機能					
	交流機能 防災機能					
環境空間	都市環境 形成機能	<b>駅空間に地域拠点施設を設置</b>				
	サービス機能	乗客以外も利用できる 待合スペース				

● 駅周辺地図



出典：国土地理院 基盤地図情報

凡例 (✓がついているものが該当)

<b>駅前空間</b>		<b>駅空間</b>	
✓駅前広場等 (都市計画決定区域)		✓駅施設 (駅ビル含む)	
駅前広場等 (都市計画決定なし)		改札内空間	
歩行者デッキ		駅前広場・駅広隣接地区へ拡張した範囲	
駅広隣接地区・駅空間へ拡張した範囲		<b>周辺市街地</b>	
駅広隣接地区 (連携し整備した地区)		サービス機能・シンボルロード等	
		✓建物内に設置されたサービス機能	

● 基礎情報

所在地	高知県四万十市	自治体人口	3.3万人 (2020年1月1日)
乗り入れ路線	2線 ・土佐くろしお鉄道 (中村線、宿毛線)	乗降客数	978人/日 (2018年度)

● 駅まち再構築の実現における工夫

■ 乗客以外も利用可能な待合スペースやショップを、改札を取り払った駅舎内に整備する

- 1970年の開業以来手付かずであった中村駅の構内を、2010年に国土交通省鉄道局の補助金を受けて、県産木材を活用したリノベーションを行った。
- 旧駅舎は待合室が手狭な一方で、プラットホームは余剰スペースがあったことから、実質的な空間拡大のため改札業務の内容を変更したうえで改札口を廃止することとした。
- 列車本数が少なく、乗客の待ち時間が多いことから、地域に開かれた交流空間として、乗客以外も使用できる待合室・地域情報発信機能を持つショップを整備した。
- 高知県産の四万十ヒノキを活用し、少し緊張感のある心地よさを生み出す待合スペースにより、中村駅の利用者の待ち時間が変わったことが評価されている。



出典：土佐くろしお鉄道

事業の概要

土佐くろしお鉄道 中村駅リノベーション	
整備内容	改札を取り払ったコンコース・ホームと待合室 ショップ（地域情報発信機能）
整備主体	土佐くろしお鉄道株式会社 （設計監理 nextstations）
管理主体	土佐くろしお鉄道株式会社

● 駅まち再構築の経緯

- 2010年の駅のリノベーションを契機に四万十市の事業として駅前広場も改修され、レンタサイクル施設など観光の拠点としても再整備された。
- 現在立地適正化計画策定中で文化複合施設の計画も進行中である。

経緯

年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
上位計画		中村市都市計画 マスタープラン ● (2001～2021)					四万十市都市計画 マスタープラン			●	幡多圏域都市計画区域 マスタープラン	
都市計画 (基盤)												
事業		中村駅リ ノベーション		中村駅前広場改修								
全体調整												

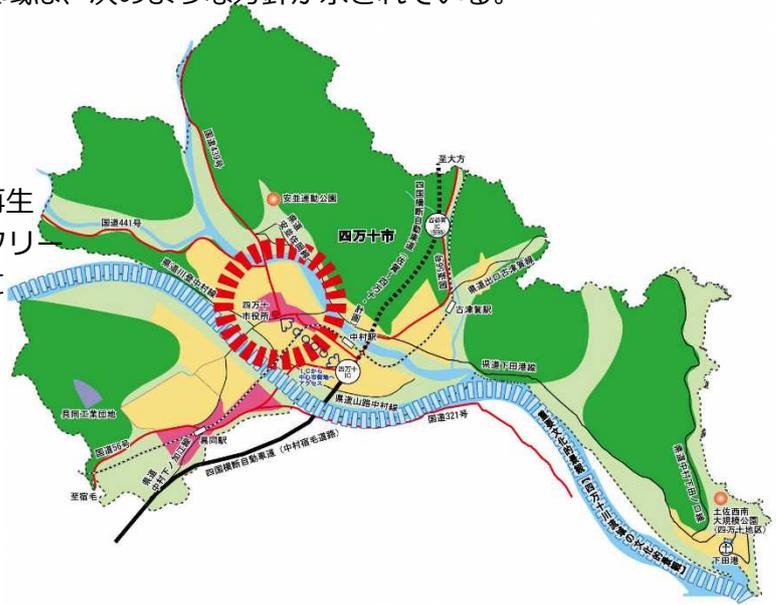
● 上位計画

■ 幡多圏域都市計画区域マスタープラン（平成30年3月）

中村駅周辺を含む中村都市計画区域は、次のような方針が示されている。

- 住宅地の適正な配置
- 都市機能の適正な配置
- 建物の更新・耐震化の推進
- 公共施設の改築（新築）や再配置による中心市街地の再生
- 市街地や公共施設のバリアフリー化や公共交通の利便性向上による人に優しいまちづくり

- 自然保全ゾーン
- 自然共生ゾーン
- 市街地ゾーン
- 商業系エリア
- 産業系エリア
- 国道
- 県道
- 鉄道
- 市役所
- 圏域拠点
- 交流拠点



コラム 駅に公益的施設（図書館）を合築した事例

◆ 佐久間駅

- ・ 読書の合間に電車の発着を眺めることができる図書館



整備内容	図書館
整備主体	東海旅客鉄道株式会社・浜松市
管理主体	東海旅客鉄道株式会社・浜松市

出典：浜松市ウェブページ

● 基礎情報

所在地	静岡県浜松市天竜区	自治体人口	2.8万人（2019年10月）※天竜区
乗り入れ路線	1線 JR東海 飯田線	乗降客数	22人/日(2017年度) (乗車人員総数×2÷365日)

◆ 女満別駅

- ・ 大空町立女満別図書館に待合室が入居している



整備内容	図書館
整備主体	北海道旅客鉄道株式会社 大空町
管理主体	大空町 (指定管理)

出典：大空町図書館ウェブページ

● 基礎情報

所在地	北海道網走郡大空町	自治体人口	0.7万人（2019年12月31日）
乗り入れ路線	1線 JR北海道 石北本線	乗降客数	212人/日 (乗車人員×2)